



大 地

(じねんじょ通信)

発行者: 社会福祉法人じねんじょ
発行日: 平成18年3月17日
TEL: 0832-52-2227



障害者福祉の風を感じて
ー動けば風が吹く!!ー
社会福祉法人じねんじょ
理事長 金原 洋治

いよいよ障害者自立支援法が4月1日からスタートします。現在の私の頭の中には、この新しい制度に対する大きな不安と願いがうごめいています。現時点では、厚生労働省から大まかな制度の内容は示されていますが、細かなところが決まっていなようです。

一番の不安は、障害者や家族の負担金が増え生活が厳しくなることが予想されること、それに伴い必要な福祉サービスや医療の利用を控える方が増えてこないだろうかという不安です。もう一つの不安は、出来高払いに近い制度になっていく施設運営の問題です。ある意味では当然のように思われますが、若い子どもや重い障害がある方々は利用の予定をしておられても体調をこわしお休みが多いのが現状です。出来高払いのような制度になると、感染症や体調をこわしやすい幼児や重い障害を持った人の利用が多い施設ほど質量ともにスタッフを充実させておく必要がありますが、そのような施設ほど収入が減っていくということになります。軽い障害、体が健康な利用者が多い施設は、100%近い利用が見込めますが、「じねんじょ」のような施設はせいぜい80%くらいしか利用率がないのが現状です。

そうすると事業所への収入が減りますので、運営は大変厳しい状況になります。

願いは、この制度の導入を機会に、障害がある人たちの周囲の方々、家族や施設の職員などが今一度、障害者の自立をサポートするということは何かを真剣に考え、意識をさらに変革し、将来に向けた取り組みを開始するきっかけになって欲しいということです。保護者にも利用者にも施設にも、福祉サービスの在り方、これからの障害者福祉サービスの在り方がどうあればいいかが自然に問いかれると思います。今ある施設や事業所は大きな変革が要求されると思います。負担金が増えるということは、施設が選ばれるようになっていくし、福祉サービスの在り方を高めていくことが要求されてくるでしょう。

「じねんじょ」も早いもので3年目を迎えます。障害者福祉の未曾有の大変革の時期に突入しましたが、障害がある人の福祉サービスがさらに充実した内容になるよう、利用者の方々、保護者の方々、職員が知恵を絞って、将来の構想を含めた取り組みを開始する必要があると考えています。

逆風の時こそ風をうまく利用し知恵を絞りみんなの力を合わせて追い風に替え、微風の時は皆の力で風を起し、追い風の時はさらに追い風に乗って飛躍していくようにしたいと思います。皆様方のご支援をよろしくお願いいたします。

動けば風が吹く!!

重症心身障害者地域生活支援センター 1年のあゆみ

2005年4月～2006年2月まで		9月20日	親子野外活動 ～深坂自然の森で運動会～
4月13日	じねんじょ新メンバーお花見歓迎会 ～戦場ヶ原公園へ～	10月 2日	心身障害者スポーツ大会
4月23日	じねんじょ一周年記念イベント ～ジャズピア太田野康弘さんをお迎えしました～	10月 9日	じねんじょフェスティバル ～理事長がジャズ演奏を初披露～
5月27日	親子野外活動 ～関門海峡を渡ってトラマツッパへ～	12月22日	クリスマス会&コンサート ～今年もリボンがやってきました～
6月 5日	(財)日母おぎゃー献金基金贈呈式	1月13日	成人を祝う会 ～2名のババをお祝いしました～
8月11日	じねんじょ花火大会 シーサイト 綾羅木 ～仕掛け花火も盛り沢山でした～	2月 3日	節分祭 ～神社に厄払いに行きました～
8月20、21日	馬関祭り ～平家踊りにも参加しました～	2月16日	もちつき大会 ～下関西沢クラブさんと一緒～

重症心身障害者地域生活支援センターの2年

センター長 瀬口 孝幸



“「重い障害」があっても地域で暮らしたい”という障害をもつ本人だけでなく、その家族の熱い思いが叶い重症心身障害者地域生活支援センターが開設されてから早や2年が過ぎようとしています。この間、その思いや期待に応えられるような支援ができてきたかどうかについては反省しないといけないところが多々あり、これから一層の努力が必要だと思っています。

メンバー（利用者）が「主体者」として、一人一人が生き生きと豊かな生活を送れるような施設にするため、スタッフ（職員）の資質の向上に努め、メンバーとのコミュニケーションを図りながら、メンバーを中心にした支援をしていくことを追求していかなければならないと思っています。

2年も経つと支援に慣れが出てきてしまいます。今している支援が本当にメンバーにとってよいものなのか、ほかにもっとよい支援方法があるのではないかという姿勢、構えを常に持ってメンバーと接していかなければなりません。

そのためには、スタッフ間のコミュニケーションを図り、情報などを共有しながら、個々のメンバーの支援内容を向上するため、お互いに切磋琢磨していける職場環境も作っていかなければならないと思っています。

4月からは、「障害者自立支援法」が施行されることになり、障害を持つ方、その家族、また施設にとって、厳しい環境に置かれることとなります。本人や家族と協力して、この状況を乗り越え、よりよい「生活の場づくり」を目指したいと思います。

心身障害者スポーツ大会に初出場！！



平成17年10月2日（日）

下関陸上競技場にて「平成17年度 下関市心身障害者スポーツ大会」が開催されました。じねんじょのメンバーも本大会に初出場しました。当日は雨が降る中、メンバー・保護者・スタッフと共に一生懸命がんばりました！！

*出場種目は ・（トラック）60m車椅子競争
・（トラック）50m競争〔車椅子介助あり〕
・50m競争〔介助あり〕
・（トラック）20m競争〔介助あり〕です。

たくさんの声援を受けながら、全員でゴールすることができました。また来年の活躍が期待できそうです！！

がんばって
走ったよ！！

速すぎるよ
(^_^)

うまく
走れたよ！！



じねんじょでの活動風景

2005. 9~2005. 12

陶芸・さをい織り



寒さに負けず、屋上でボール遊び！！
上手にパスできたかな??



陶芸を始めて約1年。
個性的な作品がどんどん出来上がっています！！

恒例の親子野外活動



深坂自然の森で
運動会を行いました。
一番の盛り上がりを見せたのは…
保護者の「玉入れ競争」でした！！
年齢を忘れて??
ハッスル！ハッスル！！



さをい織りも 味 のある作品が出来上がっています。

じねんじょフェスティバル



今年もリンゴスターさんが大道芸を披露して下さいました。
みんな芸に釘付け！

クリスマス会



色々な格好をした人で溢れかえっていました…。



お母さん達もご満悦♪

今回のテーマは“仮装”
くして引いたグッズを身につけて記念撮影。



赤城さんよりいただきました。
ありがとうございました！！



素敵なお笑顔で
接客はバッチリ!!?
いらっしゃ〜い!!

グラントのメンバーによる
“ソーラン節”でさらに
ヒートアップ!!
フェスティバルを盛り上げて
くれました。



今年もサンタがやってきました!!
忙しいサンタはプレゼントを全員に配ることは出来ませんでした…

大きな事故もなく
2005年がさってゆきました。
2006年はどんな事が待っているのかな??

2006. 1~2006. 3

明けましておめでとうございます。

今年もよろしくお願い致します。

初詣・書き初め



メンバー全員でのお参りは出来ませんでしたでしたが、みんなの分までしっかり願い事してきました。



メンバー一人ひとりにあった文字を色紙に書き残しました。



最近の子ども達も「書き初め」をしているのでしょうか。。



じねんじょに戻ってからは、中山神社で買ってきたおみくじを順番に引いています。良すぎず、悪すぎずの「中吉」がたくさんでした！！



2006年1月4日
初利用日にはメンバーの元氣そうな顔がたくさん見られました。これからまた、たくさんの思い出を作っていきます！！

おもちつき

成人を祝う会

今年は2名の男性が成人を迎えました。じねんじょではメンバー全員でお祝いをしました。



2人ともスーツでピシッと決め、格好良く登場！
表情も心なし、
大人な感じ・・・♪



杵を力強く振り上げて・・・ペッタンコ！！
柔らかくてとってもおいしいお餅がつきました。



下関西ライオンズクラブさんと一緒に、今年もおもちつきをしました。
あいにくのお天気でしたが、楽しい一時を過ごすことができました。



新たな活動に挑戦



じねんじょではどんな物を作ろうかな・・・



「染色」に挑戦しています。
近所にある「染色工房このみ」さんにお邪魔して見学させて頂きました。どんな作品が出来上がるのか、楽しみです！！



むく・むかごの冬休み



この度の冬休みもたくさんのメンバーがセンターにやってきました。年末年始ならではの活動も取り入れ、メンバー・スタッフとともに楽しく活動しました！！ほんの一部ですが紹介します



コロコロ



上手にボールを転がしてストライクが出せたかな??

むかごのメンバーは元気っ子！！
寒さに負けず、生野公園で楽しみました♪
地域の子とも達とも一緒に遊んで
楽しい時間はあっという間・・・



小吉だあ・・・
m()m



2006年スタート！！
じねんじょでは書き初めを行いました。
お正月ならではの活動です！！



大吉が出たよ！！
ラッキー☆



じねんじょには「むく神社」
があり、メンバーはそこでお参りをしました。
おみくじも一人ずつ引きました！！

みんなで作った作品です。
出来はどうでしょうか??



あま〜い♪



ロシア絵本展
に行ってきました！！
楽しかったよ♪

むくっこの活動



セラピーボールに
仰向けに乗って
ボール遊び！



はやいぞ〜！



親子で
リラ〜ックス☆

むくっこの活動では、運動あそび・クッキング・外出など、色々な活動をして、お母さんと一緒に楽しんでいます。
6名のメンバーで毎週月・木曜日に活動しています！！

じねんじょ通信「大地」が家に届くまで…



じねんじょ通信「大地」は、じねんじょ・むく・むかごのメンバーには直接お渡しできますが、多くの方には郵送させていただいています。宛名貼りやポストに投函してくれているのがじねんじょのメンバーです。

皆さんお気づきかと思いますが、封筒に記載されている電話番号・アドレスの色が違うと思います。それを切り貼りしてくれているのも…そう！！じねんじょのメンバーなのです。



小さな紙に一枚一枚のりづけをし、丁寧に作業をしています。じねんじょ通信「大地」はメンバーの協力があり、皆さんの下に届くのです。

じっくり読んでね
(*^_^*)



寄付者氏名(敬称略、順不動)2月28日現在

- ・富田千春
- ・王司民生委員会
- ・重症心身障害者地域生活支援センター保護者会
- ・理事・評議員一同
- ・陶芸サロン・じねんじょ窯
- ・梅光学院幼稚園 母の会
- ・大平物産SHU-CUPゴルフコンペ 芦村秀吉
- ・藤井 深雪
- ・さをり織サークル
- ・川崎 美代子
- ・横田 和子
- ・落合商会
- ・柴田 久
- ・株式会社 松岡
- ・やまぐち小児科
- ・梅光学院幼稚園
- ・片山 徳雄
- ・ヨガサークル
- ・梅光学院幼稚園
- ・羽藤 和子
- ・特急はんや(有)

たくさんのご寄付をいただきました。

ありがとうございました。

*訂正とお詫び

じねんじょ通信「大地」第3号にて、寄付者氏名の記載間違いがありましたので、訂正とお詫び申し上げます。
「太平物産SHU-CUPゴルフコンペ」改め、「大平物産SHU-CUPゴルフコンペ」と訂正致します。

アルミ缶回収について(お願い)

皆様のご協力により、集まったアルミ缶は日々の活動でメンバーと潰し、頻繁に換金に行くことが出来ています。今年度はクリスマス会のプレゼント代として、その一部をメンバーのために使わせていただきました。お礼申し上げます。

ところで、回収させていただいているアルミ缶ですが、中で腐って臭いが強くする物、タバコの吸い殻が入った物、夏場にはゴキブリが出てくる物等もありました。アルミ缶を保管している当センター内には、給食用の調理場があり、小児科医院も併設されている事から衛生面には充分配慮していかなければと思っております。

つきましては、お手数をおかけしますが回収の祭には缶を洗っていただけますよう、ご協力お願い致します。

皆様には大変ご協力をいただいている上、さらに面倒なお願いをして申し訳ございませんが、当センターの状況をご理解いただき、今後ともご協力のほどよろしくお願い致します。

人事異動のお知らせ

じねんじょスタッフの仲間入り♪
よろしくお祈りします！！

むく支援員	森山 正啓
むく看護師	金田 治美
運転手	本木 誠

じねんじょを退職しました。
みなさんお世話になりました。

むく支援員	野久保 真知子
むかご支援員	新田 真由美
理学療法士兼「むく」施設長	藤崎 暢

編集後記

早いもので、じねんじょ通信「大地」の第4号を発行することとなりました。今年度は3回ほど発行しましたが、いかがでしたでしょうか？お気づきかとは思いますが、今回はなんとカラーでの発行となりました。写真の多さが通信の特徴だと自負しているわけですが、より一層メンバーの笑顔を感じていただけのではないかと考えております。

さて、毎回のように通信発行に際しましてたくさんの方にご協力をいただき、大変感謝しております。これからも通信を通してセンターの様子を報告できたらと思っておりますので、よろしくお願い致します。

また、ご覧いただく皆様からのご意見ご感想をおまちしておりますので、どうぞご遠慮なくお申し出下さい。

通信部会(八嶋・船越・柴田)